

②コメント型

これまで貴団体が取り組んだ事業（活動）について、

- 地域の意見、主体性
- 地域の利益（安心・安全な生活環境の確保）

の観点から、特に評価すべき点（努力した点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力した点、成果）

課題

アンケートはⅡ－２に続きます。

Ⅱ－2効果（効果の可視性）について

貴団体が取り組んだ事業（活動）の効果が、事業実施により目に見える形で効果が得られるか、また、事業を実施することで社会的な波及効果が期待できるかについて伺います。

①つぎの問1から問3について、5段階評価でお答えください。

問1 （事業の継続性）

貴団体が取り組んだ事業（活動）は、継続的な取り組みになっていますか？

答1

	非常に	やや	普通	やや	全く	
なっている	5	4	3	2	1	なっていない

※機械の利用実態や貸出状況を勘案し、機械が継続的にしようされていますか？

問2 （事業の波及効果）

貴団体が取り組んだ事業（活動）が地域において理解され、その取り組みが地域に広がっていますか？

答2

	非常に	やや	普通	やや	全く	
広がっている	5	4	3	2	1	広がっていない

問3 （意識の向上）

貴団体が取り組んだ事業（活動）により、「ぐんまの森林を守る」という気運は高まりましたか。

答3

	非常に	やや	普通	やや	全く	
高まっている	5	4	3	2	1	高まっていない

【5段階評価の目安】

- 5、4：他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。
- 3：現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。
- 2、1：現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

アンケートは裏面に続きます。

②コメント型

これまでの貴団体が取り組んだ事業（活動）について、

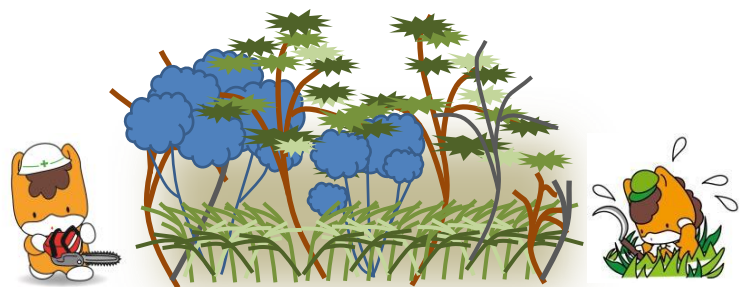
- 事業の継続性
- 事業の波及効果
- 意識の向上

の観点から、特に評価すべき点（努力した点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力した点、成果）

課題

アンケートは以上になります。
御協力、ありがとうございました。



ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業 効果アンケート（実施団体（市町村）用）

群馬県では、平成26年度からぐんま緑の県民税を導入し、これを財源として、県民共有の財産である森林を守る取り組みや地域の安全・安心な生活環境を確保するための取り組みを支援しています。

とりわけ、市町村提案型事業は、荒廃した里山・平地林などの整備、希少種の保護・保全、森林環境教育の実施、森林の公有林化などの地域の課題に取り組んでいる多くの団体（市町村）を支援しています。

県では、この市町村提案型事業の取り組み状況や事業の成果を踏まえ、ぐんま緑の県民基金評価検証委員会において評価を行い、評価結果を県民に公表することとしています。このため、市町村提案型事業に取り組まれた団体の皆様を対象に、取り組みに対する実施状況や成果・課題について、アンケートを実施し、評価に活用させて頂きたいと考えています。

大変お忙しいところ申し訳ありませんが、ご協力をお願いします。

1. 概要（森林の公有林化）

事業名：東谷風穴周辺保存利用整備事業 場所：中之条町

事業内容：水原地域森林の購入：0.66ha

目的：国指定史跡の蚕種貯蔵施設「東谷風穴」周辺森林を購入、管理することで森林の持つ公益的機能の維持・向上を図る

評価番号：中之条一公有林-H28-1

2. 取り組み事業

【年度：平成26年度】森林の公有林化

実施団体（補助事業者）：中之条町



【年度：平成27年度】

【年度：平成28年度】

3. 回答者

補助事業者：中之条町 _____

担当者： _____



【参考資料】

■ぐんま緑の県民税

県民共有の財産である森林を守り、育て、次世代に引き継いでくため、群馬県が平成26年度から、県民税均等割の額に一定額を上乗せして、ご負担いただいているもの。

(個人年額700円、法人7%相当額)

ぐんま緑の県民税ホームページ

<http://www.pref.gunma.jp/04/e3000101.html>

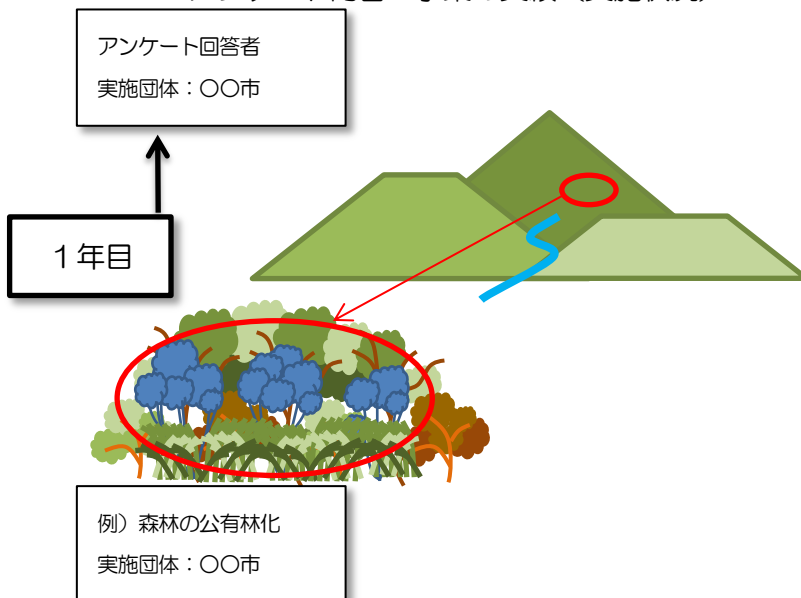
■ぐんま緑の県民税評価検証委員会

ぐんま緑の県民税評価検証委員会は、県民や有識者等で構成する第三者機関で、ぐんま緑の県民基金事業に関する実績評価や効果検証を行います。

■事業の評価イメージ (アンケートの実施イメージ)

① 事業の実施年度毎に行うアンケート

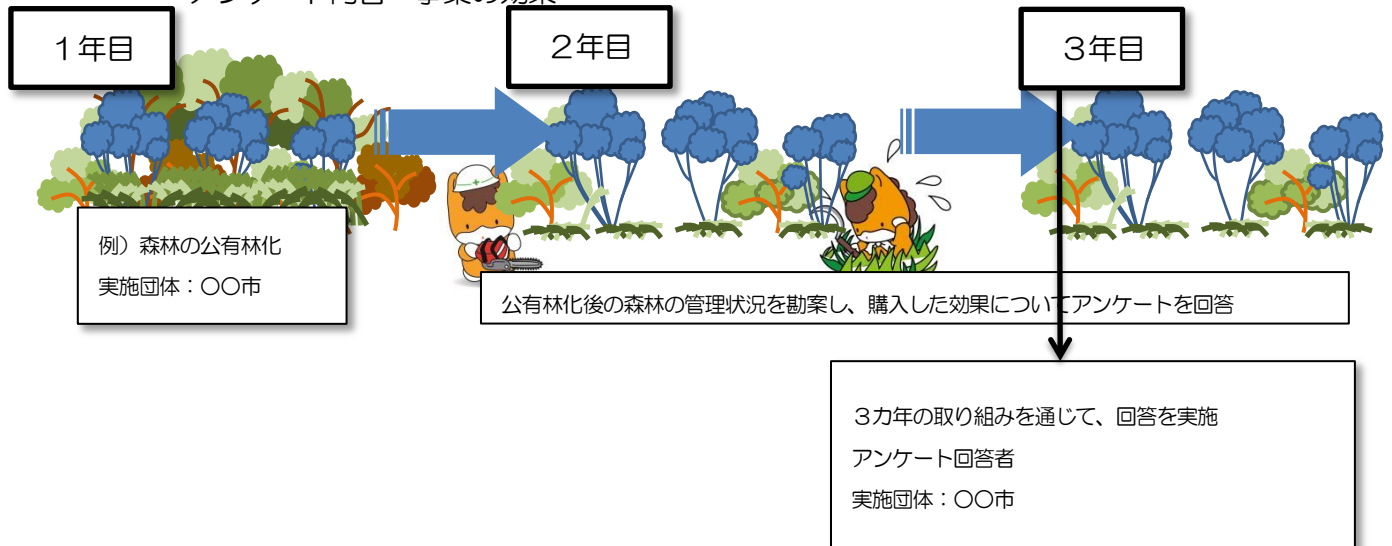
アンケート内容：事業の実績 (実施状況)



② 3カ年の取り組み (活動) 状況を通じて行うアンケート

事業着手から2年後 (3年目) に実施。

アンケート内容：事業の効果



Ⅱ-1 効果（公共性）について

ぐんま緑の県民基金市町村提案型事業は、地域が主体となり、地域の課題に対して、きめ細やかに対応する事を目的としています。

そこで、貴団体が取り組んだ事業（活動）の効果が地域に対して利益があるかについて伺います。

①つぎの問1から問2について、5段階評価でお答えください。

問1 （地域の意見・主体性）

貴団体が取り組んだ事業（活動）は、

地域の意見を取り入れ、地域が主体的に取り組んだ※1事業（活動）になっていますか？

答1



※1 森林公有林化にあたり、市町村森林整備計画との整合性図られるものになっていますか？

問2 （地域の利益）

貴団体が取り組んだ事業（活動）の成果は、

地域の利益（地域の安全・安心な生活環境の確保）につながりましたか？

答2



【5段階評価の目安】

5、4：他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。

3：現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。

2、1：現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

アンケートは裏面に続きます。

②コメント型

これまで貴団体が取り組んだ事業（活動）について、

- 地域の意見、主体性
- 地域の利益（安心・安全な生活環境の確保）

の観点から、特に評価すべき点（努力した点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力した点、成果）

課題

アンケートはⅡ－２に続きます。

Ⅱ-2効果（効果の可視性）について

貴団体が取り組んだ事業（活動）の効果が、事業実施により目に見える形で効果が得られるか、また、事業を実施することで社会的な波及効果が期待できるかについて伺います。

①つぎの問1から問3について、5段階評価でお答えください。

問1 （事業の継続性）

貴団体が取り組んだ事業（活動）は、継続的な取り組み※2になっていますか？

答1

	非常に	やや	普通	やや	全く	
なっている	5	4	3	2	1	なっていない

※2 公有林化後の森林の管理等について適切に行われていますか？

問2 （事業の波及効果）

貴団体が取り組んだ事業（活動）が地域において理解されていますか？

答2

	非常に	やや	普通	やや	全く	
されている	5	4	3	2	1	されていない

問3 （意識の向上）

貴団体が取り組んだ事業（活動）により、「ぐんまの森林を守る」という気運は高まりましたか。

答3

	非常に	やや	普通	やや	全く	
高まっている	5	4	3	2	1	高まっていない

【5段階評価の目安】

- 5、4：他の地域の模範となるような取り組みや活動内容として評価できる場合。
- 3：現状の取り組みが十分であり、概ね評価できる場合。
- 2、1：現状の取り組みでは不十分であり、今後何らかの改善等が必要な場合。

アンケートは裏面に続きます。

②コメント型

これまでの貴団体が取り組んだ事業（活動）について、

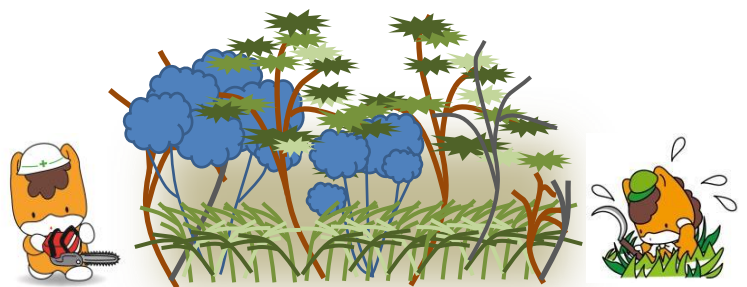
- 事業の継続性
- 事業の波及効果
- 意識の向上

の観点から、特に評価すべき点（努力した点、成果）や課題について自由に記載してください。

特に評価すべき点（努力した点、成果）

課題

アンケートは以上になります。
御協力、ありがとうございました。



判定整理表（総括）
 評価年度：平成〇〇年度

＜くまの森の県民基金市町村提案型事業（総括評価）＞

総括評価					
------	--	--	--	--	--

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
荒廃した里山・平地林の整備	30	内訳	10	15	
		構成比	33%	50%	
荒廃した里山・平地林の整備 【刈払機、粉砕機の購入】	10	内訳	5	4	
		構成比	50%	40%	

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
貴重な自然環境の保護・保全	8	内訳	2	6	0
		構成比	25%	75%	0%

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
森林環境教育・普及啓発	20	内訳	10	8	2
		構成比	50%	40%	10%

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
森林の公有林化	5	内訳	3	2	0
		構成比	60%	40%	0%

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
独自提案事業	10	内訳	5	4	1
		構成比	50%	40%	10%

平成 年 月 日
 評価検証委員 印

判定整理表（総括）
 ※評価検証委員会が評価を記載する

評価年度：平成〇〇年度
 対象提案型事業（総括評価）

総括評価					
------	--	--	--	--	--

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
荒廃した里山・平地林の整備	30	内訳	10	15	
		構成比	33%	50%	
荒廃した里山・平地林の整備 【刈払機、粉砕機の購入】	10	内訳	5	4	
		構成比	50%	40%	

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
貴重な自然環境の保護・保全	8	内訳	2	6	0
		構成比	25%	75%	0%

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
森林環境教育・普及啓発	20	内訳	10	8	2
		構成比	50%	40%	10%

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
森林の公有林化	5	内訳	3	2	0
		構成比	60%	40%	0%

事業名	評価対象	判定結果			
		項目	A	B	C
独自提案事業	10	内訳	5	4	1
		構成比	50%	40%	10%

平成 年 月 日
 評価検証委員 印

【総括評価】
 評価検証委員会に記載
 市町村提案型事業の総括的な評価を記載

【評価対象】
 事務局が作成
 当該年度に評価の対象となる件数
 （※評価番号の件数）

【判定結果】
 事務局が作成
 アンケートをもとにA、B、C判定した結果を事務局（林政課）が入力

【評価】
 評価検証委員会に記載
 事業メニュー毎の評価を記載

判定整理表(詳細)

※事務局(林政課)が作成

※評価番号毎に作成

【I 実績】

アンケート結果(5段階評価)を集計し、各年度の平均点をABC判定する。

- 対象:補助事業者
- 実施年度:毎年度

【効果II-1、II-2】

補助事業者及び地域評価者からのアンケート結果(5段階評価)を集計し平均点をABC判定する。

- 対象:補助事業者
地域評価者
- 実施年度:事業着手から2年後(3年目)

□ 荒廃した里山・平地林の整備

評価番号 市町村-事業名- 評価年度-番号	実施 年度	計画 番号	市町村名	事業区分	事業細区分 細々区分	新規 継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績			効果II-1			効果II-2			判定 ①+②+③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域 ②平均	補助 (自己評価)	地域 ③平均	補助 (自己評価)	地域 ④平均	補助 (自己評価)	
前橋-荒廃-H28-1	H26		前橋市	里山・平地林	整備 森林	継続	松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城OO	松枯れ地域の森林造成のための地植えなど 準備作業	215,600	215,600	H28	16	16	8	8	11	11	11	11	35	
	H27		前橋市	里山・平地林	苗木購入	継続	松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城OO	森林の持つ公益的機能(保健・保業機能)を 高めることを目的とした植林活動	120,000	120,000	H28	16	16	8	8	11	11	11	11	35	
	H27		前橋市	里山・平地林	管理 森林	継続	松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城OO	地域住民による森林の公益的機能を高める ことを目的とした植林活動	123,200	61,600	H28	16	16	8	8	11	11	11	11	35	
	H28		前橋市	里山・平地林	管理 森林	継続	松枯れ林地再生事業	NPO法人 赤城OO	地域住民による森林の公益的機能を高める ことを目的とした植林活動	123,200	61,600	H28	-	-	-	-	-	-	-	-	-	A

例) ・当初の目的どおり松枯れ林地に、新たな苗木を植栽することができ、林地の再生が図られた。
・取り組みについては、継続的に実施できており、作業に参加する人数も増えている。

例) ・知年度については、地植えなどに多くの労力がかかり大変であった。作業にあたって事前準備などに課題が生じた。

【課題・成果】

アンケート結果(コメント型)を整理、集計し、成果、課題に分けて記載。

※5段階評価では判断できない要素を、コメント型(自由記載方式)により意見をまとめる。

- 対象:補助事業者
地域評価者

効果II

補助事業者及び地域評価者からのアンケート結果(5段階評価)を集計し平均点をABC判定する。

- 対象:補助事業者
地域評価者

評価番号 市町村-事業名- 評価年度-番号	実施 年度	計画 番号	市町村名	事業区分	事業細区分 細々区分	新規 継続	事業名	事業実施者もしくは 活動団体の名称	事業概要	事業費 (円)	県補助金 (円)	評価年度	I 実績評価			効果II-1			効果II-2			判定 ①+②+③
													補助 (自己評価)	①平均	補助 (自己評価)	地域 ②平均	補助 (自己評価)	地域 ③平均	補助 (自己評価)	地域 ④平均	補助 (自己評価)	
前橋-荒廃-H28-2	H26		前橋市	里山・平地林	管理 竹林	継続	里山管理事業	◇◇自治会 里山管理事業	市が24年度に整備し、その後地元で継続管 理している箇所での下草刈り	4,000	4,000	H28	5	4	3	3	7	7	7	14		
	H27		前橋市	里山・平地林	管理 竹林	継続	里山管理事業	◇◇自治会 里山管理事業	地域住民による安全・安心な生活環境づくり を目的とした竹林の管理活動	8,000	4,000	H28	3	C	3	C	7	7	7	C		
	H28		前橋市	里山・平地林	管理 竹林	継続	里山管理事業	◇◇自治会 里山管理事業	地域住民による安全・安心な生活環境づくり を目的とした竹林の管理活動	8,000	4,000	H28	-	-	-	-	-	-	-	-	C	

例) ・事業としての取組は小規模であったが、事業を継続することにより自治会活動への参加者が増加し、地域自らが地域の環境を守るという取り組みが実施できた。

・○○○○○○

・○○○○

・□□□□